

岐大通 2013

2013 J.League Division2 第2節 ヴィッセル神戸 戦

8/11(日) 18:00~
@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

F C岐阜大好き通信(岐大通)
8/1号
編集発行:
『岐大通』製作委員会
今号の製作担当:
ささたく & 吉田鑄造

today's guest : ヴィッセル神戸 2012 J1 1勝 6分 1敗 勝ち点 39:16位

長らく中国地方の社会人サッカーを牽引してきた川崎製鉄水島サッカー一部が神戸に移転してヴィッセル神戸となる(倉敷に残った選手で作ったりバーフリーキッカーズがファジアーノ岡山の母体)。新体制での練習初日に阪神・淡路大震災が発生。震災の影響でスポンサーだったダイエーが撤退するなどの困難を乗り越え、1999年よりJリーグ。経営問題に苦しみ、2003年冬に運営会社が民事再生法の適用を申請し、その夜のNHK 19時のニュースのトップで扱われる。「楽天」を運営する企業のオーナーに買収され、チームカラーが臙脂色に変更(それまでの黒白縦縞はエンブレムに残る)。2005年にJ2降格となるが1年で復帰、以後6年をJ1で過ごすが昨年最終節で広島(優勝)に敗れ16位の降格圏で終了し今年もJ2。最高位は2012年のJ1・9位。(吉田鑄造)

2013J2 順位表 第2節

勝点、得失点差、得点、失点、岐阜戦の戦績(岐阜から見て) 暫定順位

1	G大阪	57p	+29	58	29	A	H
2	神戸	56p	+21	46	25	A	
3	千葉	50p	+20	45	25	H	
4	京都	47p	+21	48	27	H	A
5	長崎	47p	+5	31	26	H	
6	徳島	44p	+4	40	36	H	A
7	福岡	40p	+2	29	27	A	H
8	東京V	39p	+3	37	24	A	
9	札幌	38p	+5	36	31	A	
10	岡山	37p	+4	30	26	H	A
11	水戸	37p	-2	29	31	A	
12	松本	36p	-2	29	31	A	
13	山形	35p	+8	48	40	H	
*14	栃木	35p	0	31	31	A	
15	横浜FC	31p	-4	26	30	H	
16	熊本	28p	-15	29	44	H	A
17	富山	27p	-11	25	36	H	
*18	愛媛	26p	-11	24	35	A	
19	鳥取	26p	-18	24	42	A	
20	北九州	25p	-10	31	41	H	
21	群馬	23p	-16	23	39	H	
22	岐阜	21p	-33	22	55	---	---

注: *表示は消化試合が1少ない

次回 HomeGame

第2節 水戸ホーリーホック戦

8/18(日) 19:00

@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

投稿募集!

gidaidohr@hotmail.co.jp

岡田歯科医院

岐阜市加納新本町 1-23
tel:058-273-8998

前回のホーム福岡戦では敗れたものの、続くアウェイ岡山戦で5試合振りに勝利し、7試合振りに最下位を脱出したFC岐阜。既に加入が発表されていた#30FW中村祐輝がJ初ゴールとなる先制点を決めたほか、新たに加入が発表された#34FWバージェ(元マケドニア代表の大型FW)、#35DF木谷公亮(J1鳥栖から期限付き移籍で加入したベテランCB)らが活躍して得た価値ある勝利だった。しかし、前節のアウェイ徳島戦では敗れてしまい、(最下位だった群馬が勝利したため)再び最下位に陥落。前節は熊本(16位)から群馬(21位)までの全チームが勝ち点を積み上げたので、差を広げられた結果となってしまった。2位・群馬との勝ち点差は2。ここは、何としても食らいついて、離されないようにしなくてはならない。

今節の対戦相手は、現在ガンバ大阪と優勝争いをしている2位・ヴィッセル神戸。昨年までJ1に在籍し、今年も6年振りに(そして9年のJ参入から2回目の)J2シーズンとなるチームだが、その戦力はタレント揃いだ。現在1得点を挙げている#7FWボボをはじめ、#6MFエステバン、#8MFマジニョの外国人トリオは強力なコンビネーションで相手を圧倒するし、7得点の#11FW田代有三、8得点の#13MF小川慶治朗など、要注意選手ばかりだ。第2節ではガンバ大阪との首位決戦に敗れたものの、その後は2連勝して調子を取り戻しており、間違いなく強敵だ。前回3/10の初対戦でも、アウェイとはいえ0-4で完敗している。今回も、厳しい試合になるだろう。FC岐阜としては、まずは守備を固めたいところだ。今シーズン、岐阜の無失点試合は2試合中わずか3試合しかない。失点ミスをしないように慎重な試合運びが求められるが、しかし下がってばかりでは強力な神戸の攻撃陣を止められない。勇気を持ってDFラインを上げ、前線から素早く守備をしていくことが、失点を防ぎ、そして前線でボールを奪えれば、ショートカウンターでの得点のチャンスにも繋がるはずだ。また、今節は#2杉山新が累積警告で出場停止のため、行徳監督がシステムを4バックにするのか3バックで臨むのか、その選択も注目ポイントのひとつだ。

試合当日は猛暑が予想され、しかも試合開始は(通常よりも1時間早い)18時。まだ日中の熱気が残る中での試合となり、選手たちの消耗も相当なものになるだろう。最後までひたむきに走り、ボールを追いかける若手の力も、どこで体力の消耗を抑えるか、どこを勝負所と見て積極的に押し上げるかといった、試合の流れを見極めるベテランの経験も必要な試合になるだろう。そして、その選手たちの背中を押して試合の最後まで闘う力を与える、僕らサポーターの大きな拍手や声援も、当然に最後まで必要だ。今節は、全4節での第2節、中盤戦最終の試合となる。勢いをつけてシーズン終盤戦に入るためにも、この試合、苦しい展開になるだろうが、負けるわけにはいかない。

また、7/25には#22FWレモス選手の退団が、8/8には#9FWファビオ選手の福島ユナイテッドFC(JFL)への期限付き移籍が発表された。また7/28には#3DFデズモンド選手の期限付き移籍期間の延長が、そして8/8には#36MFスティッペ選手(クロアチアの世代別代表の経験があるMF)の加入が発表された。あらためて、FC岐阜を選んでくれた4人の選手に心から感謝したい。(ささたく)

【第25節】岐阜 0-2福岡

夏休みの初日と重なった福岡戦。まあ、オジサンには関係のない話だけど(笑)、小中高生ご招待ということで、バモスゾーン(バクスタでタスキを張っている辺り)にも、小学生と思しき面々が顔を出してくれたのだが、なんとか彼らとゴールを祝うハイタッチぐらいはできればよかったのにな.....。

現場で見た感じと帰ってから録画で見るのでは、いろいろ印象が違うのはよくあることだが、この日の試合に限っては現場と録画観戦の印象が一致してしまうからどうしようもない。スカパー!の解説者は終了間際の岐阜を称して、「今走れるなら最初からやっておけよ、という感じですね」とのたまったけど、(イーブンの前半と2点ピハインドの終盤は違うし、90分走りきるのは困難.....、とは思)実際この日は「こんな岐阜の夏じゃないだろ?」と思うような風も吹きぬける涼しげな夜。しかも、相手の福岡が走れるんだから、ホームのウチは少なくとも走ることに關しては負けちゃいけない、そんな残念さでいっぱい。確かに、福岡は今の順位が納得できる内容だったし、5月のレベスタで対戦した時よりもレベルは上がっていたと思う。それでも、特別によかったとか圧倒的な力量差があったとも思わない。ただ、そこには2試合戦ってきて熟成してきたものを如何なく発揮しているチームと、2試合戦ったにもかかわらず味方との距離感、コンビネーションが定まっていなチームとの差が歴然と表れていたような気はする。何べんも書いてきたけど、スローインが全然つながらないとかラストの精度がとかはおいといて、どうなんだろう?、ボールを持った味方に誰がフォローに行き誰がスペースに走るとか、そういう共通の認識、ボールを生かし味方を生かす意識が欠けているような気がするんだけど、素人のボクにはわからない何が、理由があるんだろうか? 選手の出入りはあっても、上にいるクラブ、あるいは上に行くクラブは戦略や戦術観が熟成しチームとして連動性が出てくるようになる。それがないから、岐阜は今の順位に甘んじているんだと思うけど、さて、その意識づけや共通の認識は誰がどうやって植えつけるものなのか。J2というリーグは2位のクラブが参加していて、組織の体力にも選手個人の能力にもそれなりの差はあるのはわかっているが、逆にそのギャップをどう埋めるかが楽しみのひとつでもあるわけだ。そして、それは身体能力ではなく思考能力や共通の認識を基にした組織力で補える部分もあると思っ

ている。実際、ウチとそんなに戦力差があるとは思えないクラブが(自分が脳裏に浮かべているクラブには失礼だが)大躍進しているケースもある。いったい、その差はなんだろう? まあ、ある程度自分の中では答えは出てきているのだけれど.....。福岡戦に限ったことではないけれど、どうもいまいち腑に落ちない選手起用とか交替。いや、その意図がわかるようになるくらい、もっと岐阜の試合に没頭しなきゃいけないのかもしれない。

ただ、全体的に福岡の思い通りにされた試合でも、終盤にはあわやの決定機を作れた。その前に、あんなどフリーのシュートを外すなよ~、アレを決められなかったら、そりゃ流れはまた向こうに行くさ、という愚痴はおいといて、ああいう決定機を決められる準備と、どうやったらああいう決定機を増やせるかという意見交換をもっともっとやってほしい。やればできるんじゃないかな? もうそろそろ、本気を見せてくれてもいいハズ.....だよな?(ぐん、)

【第26節】岡山 1-2岐阜

ダメだ。どうしても、カンスタでは勝ち点が取れてしまう.....。そんな軽口を思わず漏らしてしまうような夜。樋口の決勝ゴールは昨季の試合のリプレイかと思うような角度。さらに、先制点は「初出場の中村祐輝が」での初シュートで初ゴールというオマケつき。実に愉快的な試合だった。もちろん、上位を争う岡山の攻撃には時に肝を冷やしたこともあったが、それはそれ。特に押谷に決められなくてよかった(苦笑)。ホント、敵に回すと厄介な選手だね。これからは、下位のクラブにどんどんゴールを決めてほしいものだ。

試合後、歓喜に沸くアウェイ・スタンドで観戦仲間が口を揃えて話していたのが「普通のサッカーって楽しいネ!」「普通のサッカーをすればこうなるんだよ」だった。キーワードは「普通」。ボールを収める、いわゆる「ポスト」になれるFW。そして、最終ラインからのロングフィードには裏に抜け出すFW。クロスに合わせてニアに飛び込むFW。そして、DFとの1 on 1でも積極的に仕掛け、半歩でも前に出たらシュートを放つFW。ユーキとバージェは実にFWらしいFWで、それが最前線に2人もいるという事実。なんといっても、スローインやGKからのキックが味方ボールになる幸せ(爆)。まあ、冗談はさておき、2人も相手に脅威を与えられるFWだと、大袋袋でなく、そう思う。(これのどこが「普通」なんだよ、と笑われるかもしれないが)。

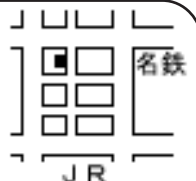
開幕して既にシーズンの半分以上が経過した時点で、ようやく普通のことができるようになったのではないだろうか? まさに「補強」という言葉にふさわしい選手を獲得してくれたフロントにはお礼を言わなきゃいけないね。正直、疑問や言いたいことはあるけど、それなりの理由はあるんだろう。それはまた、しかるべき時に聞こうと思う。答えていただけるかどうかは別にして。

とにかく、ゴール前に人数が掛けられるようにはなった。2列目はもちろん、3列目からも攻撃参加ができる。サイドからのクロス、特に美尾からのアーリークロスがかなり効果を発揮してきた。たった1試合だけれども、見ていて納得できる試合がこれからは増えてくると感じたのだけれども、他の方はどう感じただろうか。ただ、少なくとも見ていて辛くなるような試合はなくなるんじゃないかな? 確実にシュートで終わる攻撃。それを続けていくことができる布陣になってきたと思うし、それが続けられれば得点は増えていくハズ。これからは、どんどんゴールを量産、それもホームでたくさん決めてもらって、岐阜を愛するみんなと万歳四唱を毎試合やりたい。やれるといいな。(ぐん、)

「いらっしやいませ」より「おかえりなさい」が似合うアットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』はJR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。

休：月曜(定休日が変わりました!)



 Living in Woods

本庄工業株式会社

<http://www.honj-woodream.com/>

ALADDIN

何も無い店だけど・・・
心の花が咲く・・・
何も無い店だけど・・・
心癒される・・・
忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

【第2節】徳島3-1岐阜

やはり「チーム同士の相性」あるいは「スタジアムの相性」というものはあるのだろうか…。前節はアウェイ岡山戦で勝利。これで、アウェイ・カンスタでの対戦成績は4勝1分、通算成績だと（津山開催を含めて）6勝3分2敗（つまりホーム戦では互角の成績）だから、岡山の本拠地・カンスタでの勝率は非常に高い。一方、徳島とは（今回の対戦直前で）通算で5勝2分6敗と、そこそこの対戦成績なのに、アウェイ・鳴門大塚では1勝4敗、3得点1失点と散々たる成績だ。その1勝も、徳島が最下位だった2008年シーズン（1-0での勝利）だっていうんだから、差し引けば残りの4敗は2得点1失点。僕の記憶をたどってみても、だいたい試合で3点か4点くらい失点喰らって、完敗した嫌な記憶しか残ってない。だからこの試合、僕は「今度こそ」と鳴門大塚に乗り込んだのだけれど…このスタジアム、（僕は「ポカリスウェットスタジアム」を略して「ポカスタ」と呼ぶのだけれど）「FC岐阜がポカポカやられるスタジアム」の略じゃないよなあ…（溜息）。この試合でも、#30中村と#34バジェの“新・ツインタワー”は効いていたと思う。実際、連動した良い攻撃が何度も見られたし、シュートも（最終的には徳島よりも多く）撃っていった。ただ、最後の精度に欠けて、得点できずにいると隙を突かれて失点してしまう、よくある敗戦パターンになってしまった。また、折角前線で身体を張ったポストプレーをしても、そのこぼれ球を味方があまり拾えず、相手に奪われていた場面が多かったようにも思う。前節の岡山戦で研究された部分もあるだろう。もっとFW2人に近い位置で誰かがフォローしてやらないと…と感じた。守備も同様で、機能しているのだけれど、こぼれ球を拾えないから、最後には綻びが生じて失点しているように思える。特に、岐阜の両ボランチの前方に（特に試合の序盤は）スペースが空いて、そこで相手のボランチが自由にボールをさばいて効果的なパスを出され…というように見える（逆説的だが、#6ハットさんが前に上がってスペースを埋めてる時は、そこでボールがさばけるのでチームに躍動感が出ているように僕は感じる）。つまり攻撃でも守備でも、（現在のFC岐阜のシステムでは仕方ない部分なのだけれど）“トップ下”が必要なんじゃないのかな、と思わずにいらなかった。

光明が見えたのは、意地の得点に繋がった#28水野のCKだろうか。コントロールの効いた、いいボールだった。今度はFKでの直接ゴールも期待できるかも…。（ささたく）

どうも、このスタジアムでは天気とスコアに恵まれない。特に後者（苦笑）。勝ったのはJ参入初年度の平日ナイト・ゲームのみのハズ。前節ようやく最下位を脱出したこともあり、なんとか勝ち点をゲットしたかったところだったが、やはり5連勝中と波に乗ってるクラブ、しかも元々の個人能力が高い相手とあっては、そうも簡単には問屋が卸さないといった内容になってしまった。

地力のある好調なクラブを相手にするんだから、前半は慎重に対応してほしかったんだけど、いつものように前半早々の失点。決めた選手はキックオフ直後から、見た目と体躯とは裏腹にスペースへの抜け出しも俊敏だった韓国人FW。ブレスキックの正確性と相まって敵ながら見事な得点。しかし、その面倒なことになりそうだったFWが負傷交代になり、申し訳ないけど「ホッとした」状態だったのだが、代わりに出てきたFWが高崎か。こんなスタメンとそんな選手が控えてるなんて反則だな、と思っていたら、その高崎からの折り返しでこちらも天敵、岐阜出身の津田に追加点を決められてしまうという最悪な展開。しかも、前半終了間際という間の悪さ。先制点といい、追加点といい、取られちゃいけない時間に決められたら勝てるものも勝てないのは道理。しかし、先制点も2点目も実に鮮やかな得点だった。2点目なんかは、クロスも落としもボレーも最初っからシナリオが決められていたかのような美

しさ。あれは止められない。先制した後、追加点を挙げての後半アタマと、こちらにボールを持たせて様子見というか体力の消耗を抑えているかのような試合運びに徳島のしたたかさを見た思い。この辺りが順位の差、力の差かな？とはいえ、この試合。シュート数はこちらが上回った。それも、宇宙開発？とかの枠から外れるシュートではなく、枠を捉えた得点の匂いがするシュート。いささか、スピードや威力に不足したり、GK正面だったりしたけれど、積極的な姿勢が表れていたと思う。岡山戦同様、トップにボールが収まるため、2列目、3列目が攻撃に参加できてるし、アーリークロス、特に美尾からのそれがずいぶん効果的にチャンスを演出していたように見えた。上位とでも互角に戦える……とまではいってないが、上位だって食える可能性が垣間見えてきた。なにしろ、ここまでMVP級の活躍（コール・リーダー談）をしてきた染矢をベンチに置くなんていうゼイタクができるなんて……。さらに、ユキとバジェの2トップは、「2人だけで何とかしてくれる期待感」がある。攻撃時にPA内に複数の選手が侵入できるようにになったんで、得点機会は増えてきた。特に、終了直前の一矢報いるゴールは今季ここまでなかったゴール。やられっぱなしでは終わらない。そういう気合、闘志が表れた場面だったといえるんじゃないかな？

残念ながら、三度最下位に落ちてしまったけれども、自分としては試合の結果や今後について悲観はしていない。もちろん、楽観的視するほどお気楽にはできていないが、少なくとも近い順位の相手に勝ち点を落とさなければ採点減の目標は達成できている。まあ、とりあえず今度の相手に一泡吹かせてやりたいな……と。（ぐん、）

【ユース】Jユース杯予選、日程発表！

我らがFC岐阜ユースU-18（以下FC岐阜ユース）は7月20日にG1リーグ第9節の中京高校戦が有りました。残念ながら未観戦でしたが、結果は3対3の引分け。前半は3対0で「これは行ける！」状態だったそうですが、後半中京高校の反撃を食い止める事が出来なかったようです。この結果、手元集計では依然チームは降格圏内です（涙）。夏休みは公式戦も特に有りません。ただ遠征がいくつか組まれていて、7月末～8月初旬にかけて韓国にも行っていたようですね。しっかりレベルアップをして貰いたいです。さて、毎年秋に恒例のJユースカップの予選リーグの組合せが発表されました。我らがFC岐阜ユースはD組となり、同組にはFC岐阜ユース以外に東京ヴェルディ、磐田、新潟、町田の計5チームが所属しています。この中で2位以内に入らないと決勝トーナメントには進出出来ないという、かなりの難易度です（汗）。試合日程は次の通り。

9/29(日)にFC町田ゼルビアユース戦、14時KO、会場は岐阜FC。10/14(月・祝)にアルビレックス新潟ユース戦、1時KO、会場は新潟県の聖籠SC。10/20(日)に東京ヴェルディユース戦、1時KO、会場は東京のヴェルディグランド。そして開催日未定ですが、ジュビロ磐田U-18戦の会場は岐阜FCとなっています。ホーム戦は2試合。まずは初戦のFC町田ゼルビアユース戦で初勝利を目指そう!!

又、FC岐阜のジュニアユースチームに所属している大橋海斗選手が、「2013 U-14Jリーグ選抜 スウェーデンキャンプ」に選出されるというビックニュースが有りました。これはJリーグのアカデミーに所属している選手が対象なのでJFAの年代別代表と言うわけでは有りませんが、選出されること自体とても有意義な事だと思います。チームは現地でGothia Cup 2013(U-15)に参加し、一つ年齢が上の大会で準優勝したようです。大橋選手も数試合は先発、それ以外の試合は途中出場していたようです（パチパチパチ）。どんどん成長して、未来のFC岐阜を背負って経つ選手になってくれよ（気が早い）

FORZA! FC岐阜ユース!! (シュナ)

FC岐阜 2013 応援ソング チャント サポートソング集

■チームコーン(試合開始前)

※試合が始まります。みんなで手を拍子をしてスタジアムを盛り上げましょう。
 オーイ！●●●、オーイ！●●●、
 オイ！●、オイ！●、オーヨルツァ岐阜！

■チームチャント(選手入場時)

※タオルでフワフワや旗、ケートフワフワ等を掲げて選手を迎えましょう。
■日曜日よりの使者 (ザ・ハイロウズ/日曜日よりの使者)
 We are 岐阜 We are THE GIFU ラララー ラララー
 We are 岐阜 We are THE GIFU ラララー ラララー(ギョッ！)

■チームコーン

1) FC岐阜コーン.その1【通常】
 エゴ！シュー！ギョッ！●●● ●●● ●●●
 2) FC岐阜コーン.その2【チャンス後】
 ギョーッ●●● ギョーッ●●● ギョーッ●●● ギョーッ●●●
 3) FC岐阜コーン.その3【チャンスシュツ】
 コール！コール！エツギッつッ！●●●
 4) FC岐阜コーン.その4【ボール保持時】
 ハ！モ！ギ！フ！●●● ●●● ●●●
 5) FC岐阜コーン.その5【WE ARE GIFU】
 ヲイー！アー！岐阜！●●● ●●● ●●●

■チームチャント

■FC岐阜 We Love You (水森亜土/さきすきソング)
 オツオツ オオオオツオツオオオオオオオオ(エツジ-ギョッ！)
 オツオツ オオオオツオツオオオオオオオオ(エツジ-ギョッ！)
 FC岐阜 FC岐阜 We Love You (オイ！オイ！オイ！オイ！)
■エンターテイナー (S.JOPLIN/The Entertainer)
 オー オオオオオオオオー Oh エツジ岐阜アロー
 オー オオオオオオオオー Oh エツジ岐阜アロー
 さあ 胸を張って 戦おうぜ 緑の勇者(ゆしゅ) アロー
■ナダシ (Vagoy Achorante)
 ハモ岐阜ハモ 友よ さあ行くこう ナダシる 暴れる われらと
 熱い気持ち ハモ岐阜ハモ いざ 今戦おう
■誇り胸に (Hay dho boaters)
 俺達が 共にいる どんな時も お前と
 今ここで みせる岐阜 誇り(ほこり)胸に 戦え
■護なら (オリジナル)
 共にいこうぜ われらと ラララ ラララ ラララ ラララ
 共に闘え(たかえ) われらと ラララ ラララ ラララ
 勝利をつかめ きみが護(おとこ)なら
 ハモ ハモ GOLAZO(ゴラゾ)！ ラララ ラララ ラララ
■我ら岐阜 (Small Hakkai boy/トルコ軍隊行進曲: Coddin Dedon)
 WE ARE GIFU WE ARE GIFU ラララ ラララララ
 おお友よ いざゆかん 時が今ここに さあ誇り(ほこり)高き われら岐阜
■ラララ岐阜(トライアルウ)
 ラララ ラララ ラララ ラララ
 ラララ ラララ ラララ ラララ
■Boys In Green (Basshunter/1 can walk on water, I can fly)
 魂(たましい)尽きる(つきる)まで 駆ける(かける)星へ友よ
 勇気(ゆうき)胸(むね)に抱き(なま) 信じて(しんじて)いるBoys In Green
 (*) 最初は この歌詞で抱き、次は「ラ」で歌い跳ねる。繰り返し
■輝く聖地 (Booa Juniors/La 12)
 ここはオシらの長良川 何も恐れることないのさ
 La 長良川 輝く聖地 オシたちと共に行く
 アローアロー アローアロー アローアロー アローアロー

■得点時チャント

■ゲットゴール！
 ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ
 ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ
 ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ
 ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ
 ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ

■タオル振りチャント

※みんなでタオルや旗を振りながら歌いましょう。
■モリヤ (CULTURE CLUB/Kama Chameleon)
 エーソ- キョ-ン ゲットゴール！ ゲットゴール！
■ネットを揺らせ (細ひろみ/誘われてワラメソコ)
 ネットを揺らせユ-ラユ- ネットを揺らせユ-ラユ-

■俺らは歌う

ラララ俺らは歌う 岐阜の誇り(ほこり)胸に
 友の勝利を信じ 熱く声を響かせるのさ
■ザンクトハバウリ
 ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ
 ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ
■俺たちと共に (オリジナル)
 オーオー エツジ-岐阜 おーれーたーちと とーもにー
 オーオー エツジ-岐阜 すべてをかけー たたかえー
■負けれない戦い (PET SHOP BOYS/Go West)
 オーオー！ ハモ岐阜 オシ オーオー！ ハモ岐阜 オシ
 負けられない戦い 魂(たましい)込め 戦え
■情熱を胸に (オリジナル)
 燃えたぎる情熱(じょうねつ)をー その胸に持ち 戦え
 恐れず(おそれず) 前を向き ゴールを奪え(うばえ)ー
■アレス
 アレス アレス アレス 岐阜アロー
 アレス アレス アレス 岐阜アロー
■アツク闘え
 オーオー オオオオ 友よ さあ 俺達と共にー
 オーオー オオオオ 友よ アーツク 闘えー
■FORZA FC岐阜
 ラーラ ラーラ ラーラ ラーラ ラーラ ラーラ
 ラーラ ラーラ ラーラ ラーラ ラーラ ラーラ
 フォルツァ 岐阜 フォルツァ FC岐阜！
■アイーダ(凱行進曲) (Giuseppe Verdi/Grand March (from arida))
 オーオー オオオオツオツオオオオオオー オオオオオオー
 FC岐阜！ FC岐阜！ FCぎ-ー-ーっふ！
■俺らの誇り (ア-ダー万歳四喝からのつぎで)
 オーオオオ 俺らの誇り(ほこり) オーオオオ 岐阜の誇り(ほこり)
■シヤナナ (MINAMIシヤナナ)
 ララララララ ラーラー ラーラー ラーラー 岐！ 卓！
 ララララララ ラーラー ラーラー ラーラー 岐！ 卓！
■SUNRIZE GREEN (LUNDBERG/SUNSET BLUE)
 行け 行け われらが FC岐阜
 We are GIFU, We love GIFU, Let's Go！ FC岐阜
 支え続けーるから (オイ！オイ！オイオイオイ！)

■個人チャント

- 高木 貴弘(たかぎ たかひろ)【たかひろ！●●●】
高木 貴弘(たかぎ たかひろ) オオオー 高木 貴弘(たかぎ たかひろ) オオオー
- 杉山 新(すぎやま あらた)【あらた！●●●】
あーらーた 杉山 新 杉山 新
- 子ズモンド(DESMOND N'za Kouassi)【子ズモンドオレ！●●●●●】
- 田中 秀人(たなか しゅうと)【たなかしゅうと！●●●●●】
田中 秀人 ラララ ラーラー ラーラー ラーラー
田中 秀人 ラーラー ラーラー ラーラー
- 関田 寛士(せきた ひろし)【せきた！●●●】
ハモモ 関田 寛士 オオオオー オオオオー
- 服部 年宏(はつとり としひろ)【はつとり！●●●】
服部 年宏 服部 年宏 オオオー 熱い 魂(たましい)
- 地主園 秀美(ぢぬし の ひでみ)【ノノ！ノノ！ノノ！●●●●●】
地主園 秀美 地主園 秀美 地主園 秀美 俺達と共に
- 李 漢宰(り はんざい)【リハンザイ！●●●】
ハンジンジェー リハンジンジェー ハンジンジェー オローオロー
- 美尾 敦(みお あつし)【みおあつし！●●●●●】
美尾 敦 美尾 敦 美尾 敦 アシ美尾 敦
- 柴矢 一樹(そめや かずき)【そめや！●●●●●】
ゆけーゆけー ハモ 柴矢 ゆけーゆけー ハモ 柴矢
岐阜の章(あき) 天(てん) ハモ 柴矢 オーレッツ！ ハモ 柴矢
- 井上 平(いのうえ たいへい)【たけし 一！ハモ 柴矢
オオオー タイラ 井上タイラ タイラ ゲットゴール タイラー
- 山崎 正登(やまさき まさと)【やまさき！●●●●●】
ハモモ やーまさきまさとー ハモモ やーまさきまさとー
- 平野 又三(ひらの またぞう)【またぞう！●●●●●】
17 野垣内 俊(の がい と しゅん)【の がい と！●●●●●】
オオオー 野垣内 俊 共にどこまでーもー
オオオー 野垣内 俊 いこうぜ ラララ ラーラー
- 杉本 浩之(すぎもと ひろゆき)【すぎもと！●●●●●】
- 益山 司(ますやま つかさ)【つかさ！●●●●●】
益山 司 オオオオオオー オオオー 俺らの司 岐阜の司
- 新井 展也(あらいた つかや)【あらい！●●●●●】
- 太田 岳志(おたが かくじ)【かくじ！●●●●●】
- 森安 洋文(もりやす ひろふみ)【もりやす！●●●●●】
森安 森安 ラーラー ラーラー ラーラー
岐阜のために 駆けー 振けー 森安 洋文
- 尾泉 大樹(おいずみ たいき)【おいずみ！●●●●●】
ハモ 尾泉 ラーラー ラララ ラーラー ハモ 尾泉 ラーラー ラーラー
- 清水 拓己(しみず たくみ)【たくみ！●●●●●】
- 中島 康平(なかしま こうへい)【なかしま！●●●●●】
- 樋口 寛規(ひぐち ひろき)【ひぐち！●●●●●】
オオオー 樋口 寛規 オオオー 樋口 寛規
さあ行くこう 熱い気持ち胸に
- 水野 泰輔(みずの たいすけ)【たいすけ！●●●●●】
- 柴原 龍(しばはら りゅう)【しばはら！●●●●●】
- 中村 祐輝(なかもら ゆうき)【なかもら！ゆうき！●●●●●】
- 時久 省吾(ときひさ しょうご)【ときひさ！●●●●●】
時久 省吾 時久 省吾 時久 省吾 時久 省吾
- ドンヒョン(Dong Hyun DO)【ドンヒョン！ドンヒョン！●●●●●】
- ケインセント ケイン(Keane VINCENT)【ケイン！●●●●●】
- Blazhe ILJOSKI)【パージェ！パージェ！●●●●●】
- 公亮(きたに こうすけ)【きたに！●●●●●】
- ステアツベ(Stipe PLAZIBAT)【 】